

令和5年第6回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和5年6月29日(木)
開会 午後1時30分
閉会 午後2時1分
- 2 開催場所 603会議室
- 3 出席者
教育長 加藤千博
委員 木村敏幸
委員 久野友士
委員 石川真理子
委員 村上直人
委員 堀ノ口香織
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者 なし
- 6 説明のため出席した者
教育部長 小島久和
教育委員会次長兼スポーツ課長 鈴木俊毅
芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也
学校教育課長 桜井正志
学校教育課統括主幹 加古尚毅
学校教育課主任指導主事 明壁啓純
学校教育課指導主事 大石慎也
学校教育課指導主事 佐々木淳志
学校教育課指導主事 高橋民子
給食センター所長 牧野達弘
社会教育課長 永井伸明
社会教育課統括主幹 正城彰一
新創造交流施設建設室長 栗原知里
中央図書館長 内山香織
芸術劇場管理課長 中島達也
文化芸術課長 阿部吉晋
- 7 会議書記
学校教育課統括主任 岩間貴司
学校教育課主任 岡田直美
- 8 議事日程 別紙日程のとおり

9 傍聴人 なし

10 協議概要

教育長（加藤 千博）

ただいまから、令和5年第6回東海市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

これより会議に入ります。

教育長（加藤 千博）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。

令和5年第5回定例会の会議録についてお諮りいたします。

本案については、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（加藤 千博）

報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

教育長（加藤 千博）

日程第3、承認第10号、「令和5年度東海市奨学金支給審査委員会委員の解任及び任命に関する専決処分の承認について」を議題といたします。学校教育課長から提案理由の説明を求めます。

学校教育課長（桜井 正志）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第4、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(6)について、担当課長等から順に説明を求めます。

学校教育課指導主事、給食センター所長、社会教育課長

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

2番委員（久野 友士）

中学生親善交流事業について、日程や内容はコロナ禍前と同様のものか。

学校教育課指導主事（佐々木 淳志）

令和2年度は中止、令和3年度及び令和4年度はオンライン形式で実施してきた事業です。今年度と令和元年との差異としましては、宿泊場所が東海シティホテルとなり、それに伴って若干行程に変更はございますが、今まで同様目的を達成できるよう進めております。

3番委員（石川 真理子）

学校給食費の未納状況について、未納額が高いが、事前に手当等から引き落とすなどの何か良い打開策はないか。

給食センター所長（牧野 達弘）

事前引き落としにつきましては、現在、児童手当からの引き落としを行っております。これまでは、給食センターで未納管理を行っている方達に案内をしておりましたが、昨年からは現年度で未納となっている学校で未納管理を行っている方達にも積極的に児童手当より引き落としが可能なことを案内し、対策に努めております。

4番委員（村上 直人）

学校給食費の未納状況について、現在の未納者数は69件ですが、その内、小中学校在籍者数と卒業者数の内訳はどのようなようか。

給食センター所長（牧野 達弘）

69件の内訳につきましては、小中学校在籍者数は入っておりません。給食センターでの未納管理については、中学校卒業後及び小学校から中学校へ進学するタイミングでのみ行っております。在校生の未納管理については、各学校で行っており、数ヶ月の間には納付していただけることも多いため把握することが難しいです。

また、69件の数値は、年度毎の未納件数の合計となっているため、実際には重複している保護者もいるため、世帯数では69件よりは少ないです。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

続いて(7)から(12)について、担当課長等から順に説明を求めます。

新創造交流施設建設室長、教育委員会次長兼スポーツ課長、中央図書館長、学校教育課統括主幹

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

1番委員（木村 敏幸）

お話友の会フェスティバルの結果について、コロナ禍前と同様の方法で開催し、104人の参加者数となっているが、今後参加者数を増やす考えはあるか。

中央図書館長（内山 香織）

参加者に図書館へ来館していただきたいため、会場を図書館から変更することは現時点では考えておりません。また、コロナ禍前の参加人数の推移も80名～90名程度だったことや、部屋の大きさも考慮し、今後も100名程度で開催をしていきたいと考えております。

5番委員（堀ノ口 香織）

読み聞かせボランティアとはどのような方がされているのか。

中央図書館長（内山 香織）

元学校の先生や、人形を作成して人形劇をする方などで、1番長く活動していただいている方は昭和57年から40年以上携わっていただいております。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

(13)その他について、何かありますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって終わります。

以上で「その他の報告事項」を終わります。

教育長（加藤 千博）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

これをもって、令和5年第6回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。